

質 問 書

団体名 _____
代表者職・氏名 _____ (押印不要)
質問担当者氏名 _____
電話番号 _____
FAX番号 _____

「平成29年度ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業」公募型プロポーザルについて、次のとおり質問します。

質問項目	質問内容

※1 平成29年3月31日(金) 17:00までに電子メール又はFAXにより送信願います。

(宛先)

福島市杉妻町2番16号 福島県商業まちづくり課

FAX: 024-521-8886

E-Mail: shougyoumachidukuri@pref.fukushima.lg.jp

※2 送信後、電話(024-521-7126 木村宛)で到達確認をしてください。
(開庁時間: 8:30~17:15 (土日祝日を除く。)) 最終日の17:00まで)

参加表明書

事業名称：「平成29年度ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業」

福島県知事

団体名 _____
所在地 _____
代表者職・氏名 _____ 印

(担当者連絡先)
担当者氏名 _____
電話番号 _____
FAX番号 _____
メールアドレス _____

標記事業の公募型プロポーザルに参加します。

1 実施商店街名 _____

2 会員事業所

小売		店舗
飲食		店舗
サービス		店舗
その他		店舗
合計		店舗

様式第3号

平成29年 月 日

企画提案書等の提供に関する承諾書

事業名称：「平成29年度ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業」

福島県知事

団 体 名 _____
所 在 地 _____
代表者職・氏名 _____ 印

(担当者連絡先)

担当者氏名 _____
電 話 番 号 _____
F A X 番 号 _____
メールアドレス _____

商店街名 _____
所 在 地 _____
代表者職・氏名 _____ 印

標記事業の公募型プロポーザルの審査のため、当該商店街組織が属する市町村
に対して企画提案書等を提供することを承諾します。

企画提案書

団体名 _____

所在地 _____

代表者職・氏名 _____ (押印不要)

1 実施商店街について

(1) 商店街の現状と課題

(2) 実施を希望とする理由

(3) 事業継続の方向性

2 「ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業」全体の進め方に関する基本的な方針

(1) 事業を実施する上で特に重視する点

(2) 事業実施を通して期待される成果

3 ワークショップの内容

(1) 対象とする地域、学校、学年の範囲

(2) 子ども達の募集人数

(3) 子ども達の募集方法及び子ども達が参加するための仕掛け

(4) 子ども達がまちづくりや商店街について楽しみながら学ぶための仕掛け

(5) 前期ワークショップ（計480分以上）及び後期ワークショップ（計60分以上）のカリキュラム

4 販わい創出事業について

(1) 想定している販わい事業の内容

(2) 想定事業内容について子ども達のアイデアを求める点

(3) 子ども達の参画内容

5 「ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業」全体の工程

--

6 ワークショップ事業に係る概算見積額

(ワークショップ事業を実施するために必要な費用(概算総額))

_____ 円

(消費税及び地方消費税を含む。)

※ 講師等謝礼、講師等旅費、内部又は外部のスタッフに係る人件費、会場使用料、チラシ印刷代、資料代、昼食代、茶菓代、その他事業実施に必要な経費

※ 924,000円(消費税及び地方消費税を含む。)以内としてください。

7 商店街を舞台とした事業の実績

(主な事業の事業名、内容及び成果)

--

8 子ども達を参加対象とした事業の実績

(主な事業の事業名、内容及び成果)

9 事業の実施体制

様式第 5 号

団体の概要

団体名	
代表者の職・氏名	
所在地	
電話番号	
ファックス番号	
ホームページ (SNS 等を含む。)	
メールアドレス	
団体の設立年月日	
職員数	(役員等を含む全職員数) 名 (うち実務を担う専従職員数) 名
担当者の職・氏名	
団体の設立目的	
主な活動実績	

暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

福島県知事

- 1 私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者（暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者）（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
 - (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。
 - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
 - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
 - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
 - (5) 役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。
- 2 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて福島県の信用を毀損し、または福島県の業務を妨害する行為
- 3 私は、暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は福島県から請求があり次第、福島県に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。
- 4 上記に関して不法行為があった場合は法的措置（民事・刑事）を講じられても構いません。
- 5 貴職において必要と判断した場合に、別紙「役員一覧」等により提出する当方の個人情報を警察に提供し、表明・確約事項を確認することについて同意します。

平成 年 月 日

所在地
団体名
代表者名

印